



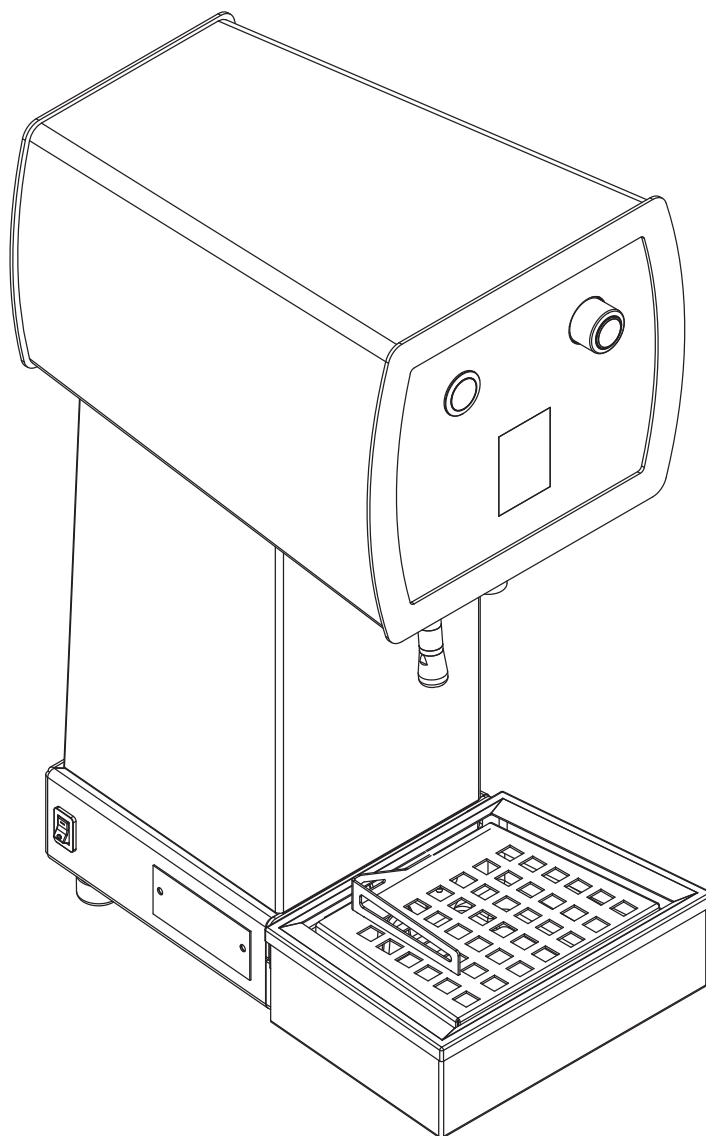
la marzocco

handmade in florence

オートスチーマー

WALLY MILK

取扱説明書



目 次

	頁
● 安全上の注意事項.....	1~2
● 各部名称.....	3
● 操作方法.....	4
● プログラム.....	5~9
バリスタメニュー.....	6
テクニカルメニュー.....	7~9
● 清掃方法	10
● 仕様.....	10
● 製品保証書、無料修理規定...	裏表紙

このたびは LA・MARZOCCO オートスチーマーWALLY MILKをお求めいただき、まことにありがとうございます。

ご使用になる前に、この説明書をよくお読みいただき、十分にご理解いただいたうえで正しく操作してください。

この説明書は、必要な時にいつでもお読みいただけるようわかり易い場所に大切に保管してください。

安全上の注意事項

ご使用になる前にこの安全上の注意をよくお読みになり、正しくお使いください。

表示内容は次の通りです。



警告

守られないと、重大な人身事故や死亡事故につながる可能性のある事柄。



注意

守られないと、人に傷害を与えたり物損事故につながる可能性のある事柄。

これらの警告・注意事項をよくお読みいただき、必ず守ってください。

警告

アース線は、必ず専用のアース端子に接続してください。

電源コードが電氣的に過負荷状態の場合、熱が発生して火災を引き起こす恐れがあります。

装置を電源に繋ぐ際には、分岐コンセントの使用やタコ足配線はしないでください。

本体に供給する電源の工事を行う場合には電気設備工事の専門技術者が行い、電源の容量が不足したり設備工事に不備がないようにしてください。

Y型取付機器の電源コードが破損した場合、コードの交換は危険を防止するために、製造業者もしくは、その代理店又は同等の有資格者によって行わなければならない。

電源は、漏電ブレーカーを施した専用のコンセントに接続してください。

機械に水をかけないでください。

水のかかりやすい場所や、湿気の多い場所には設置しないでください。

熱器具（ガスコンロなど）を載せたり、熱器具を周囲に置かないでください。

濡れた手で機械・コード・プラグに触れないでください。

漏水の場合、または液体や湿気がマシンに混入した場合はマシンの電源をぬいてください。

機械の分解・改造は絶対にしないでください。

修理作業は、専門の修理技術者以外に行わないでください。

すすぎ中、抽出中は抽出口やノズルに手を近づけない。

火傷を負った場合、ただちに患部を冷やし、状態に応じて医師に相談してください。

熱い飲み物でやけどをする恐れがあります。

適切なドリンクの容器のみ使用してください。

小さなお子様や、不慣れな方が機械に触れない様ご注意ください。

機械に異常を感じたら、ただちに運転を中止し、販売店へ連絡のうえ、その指示に従ってください。

熱湯ノブおよびスチームノブを操作するときは、熱湯ノズル、スチームノズルがドリフトトレイに向いているか確認すること また、顔や手などに向けないでください。

顔や手、または他人にスチームノズルを向けないでください。

廃却は専門業者か、お買上げの店に依頼してください。

⚠ 注 意

振動の多い場所や、不安定な場所には設置しないでください。

屋外やこれに準ずる場所には設置しないでください。

高熱を発生する機器の周辺や、直射日光のあたる場所、あるいは凍結の恐れのある場所では使用しないでください。

機器の周辺は、およそ10cm以上の空間をあけて設置してください。

設置場所の周囲は、水やコーヒーがこぼれてもよい場所を選んでください。

本機の上に重量物や水を入れた容器を置かないでください。

製品にもたれたり、乗ったりしないいでください。

給水に使用する水は、必ず飲料水を使用してください。

断水の時はメインスイッチを「OFF（切）」にし、水道栓を閉めてください。

断水後や定休日明けの使用前には、必ず機械内部の水を入れ替えてください。

スチームノズルは、装着してある断熱ゴム以外の金属部分に直接手を触れないでください。

自動洗浄以外の掃除や点検の時は、必ずメインスイッチを「OFF（切）」にして、専用電源も切ってください。

営業終了後など長時間作業者がいない場合は、電源プラグを抜いて水道の元栓を閉めてください。

一週間以上ご使用にならない場合は、安全のためメインスイッチを切って、本機専用電源も「OFF（切）」にし、電源プラグを使用の場合はコンセントから抜いてください。

この機械は、ミルク抽出など、本来の目的以外に使用しないでください。

洗浄が不十分な場合、ミルクがマシン内や抽出口にこびりつき、飲み物に混入する恐れがあります。

マシンを使用する際は、必ず手順に従ってマシンを洗浄してください。

長期間マシンを使用しない状態が続くと、残留物が蓄積することがあります。
(2日を超える) 長期間マシンを使用しない場合は、マシンを洗浄してください。

漏電遮断器は月に1回、動作確認してください。

排水管に詰まりがないか始業時に点検を行ってください。

本機を他に売ったり、譲渡されるときには、新しく所有者となる方が安全な正しい使い方を
知るために、この取扱説明書を商品本体の目立つところにテープ止めしてください。

必ず専用の薬剤をご使用ください。

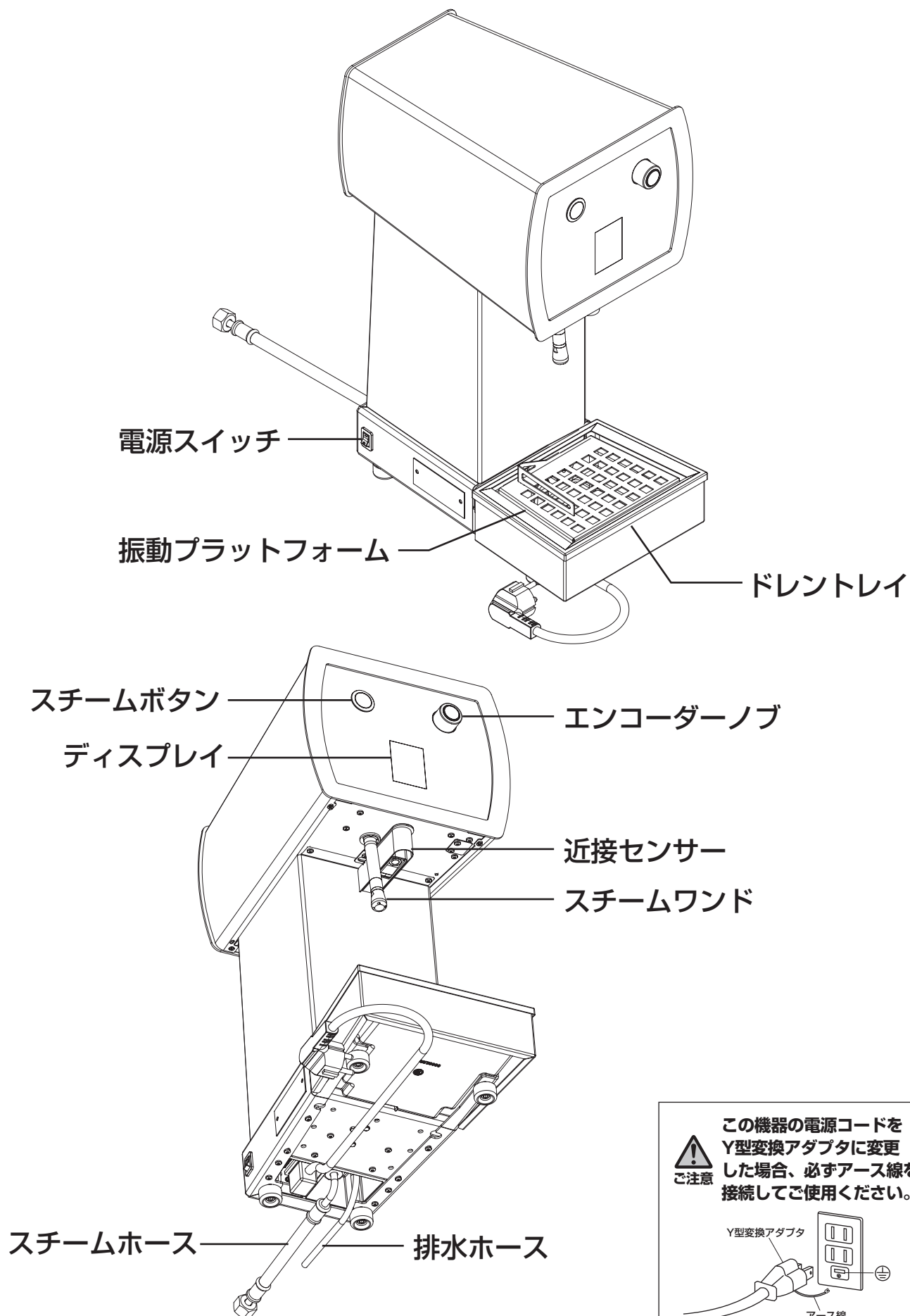
個々の洗浄剤のラベルに記載された危険に関する警告を確認してください。

洗浄剤をドリンクに混入させないでください。

メーカー水奨の電源電圧でご使用ください。

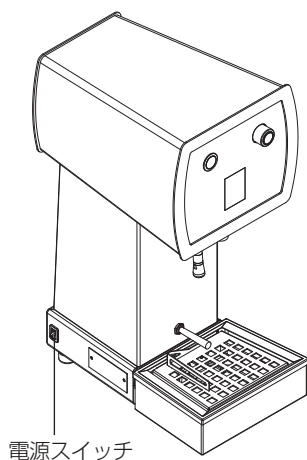
設置後に機器の移動は避けて下さい漏水の原因となります。

各部名称

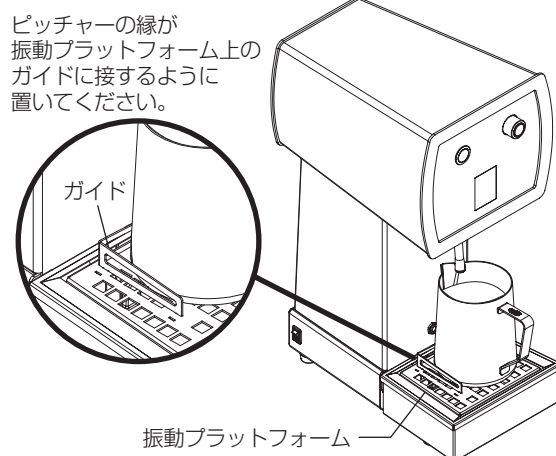


操作方法

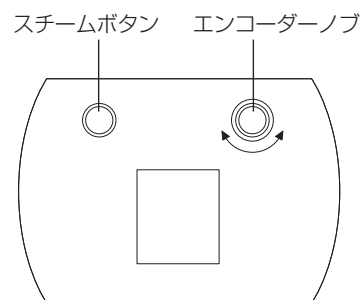
1 電源スイッチをONにします。



2 ピッチャーに液体を入れ、振動プラットフォームの上に置いてください。

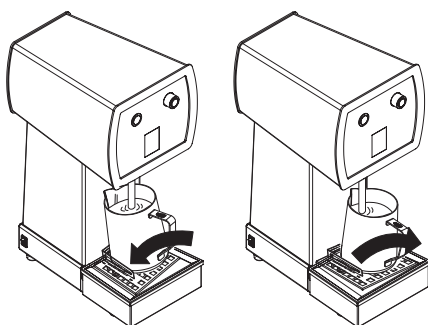


3 エンコーダーノブを回して任意のスチームプログラムを選択します。



4 スチームボタンを押すと、ミルクのフォーミングが開始されます。

振動プラットフォームが左右に傾き、フォーミングします。



フォーミングが完了すると、スチームワンドが元の位置に戻ります。

⚠ スチーム使用後は、短時間スチームを使用しスチームノズルを湿らせた布ですぐに拭いてください。

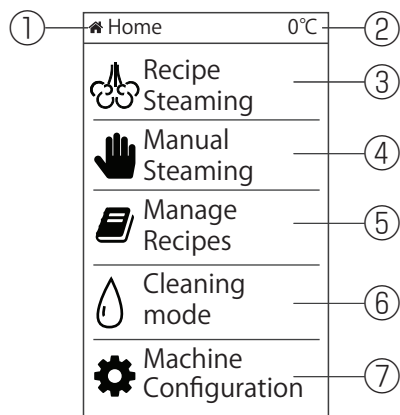
清掃を行わないと、ノズル内に汚れが付着し飲み物味に影響が発生する可能性があります。

⚠ 注意

- ・正しいプログラムが設定されていない場合、フォーミングを開始しない場合があります。
- ・フォーミング前のミルクはピッチャー内の温度が25℃を超えないようにしてください。
- ・ピッチャーに十分な量のミルクが入っていることを確認してください。量が多すぎたり、足りなかったりすると、マシンの不適切な動作につながります。
- ・ミルクの温度はほぼ60/65℃(140/149°F)に達します。重度のヤケドを避けるため、液体が溢れないように注意してください。

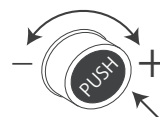
プログラム

プログラム ディスプレイ表示



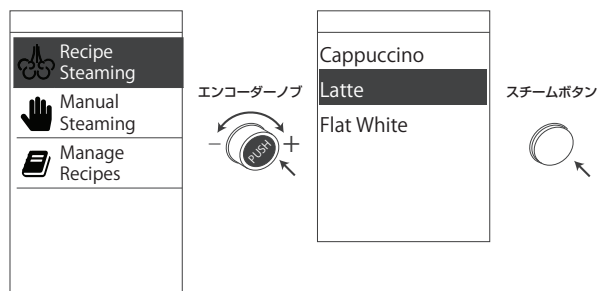
- ① プログラミング画面
- ② スチーム温度
- ③ スチームレシピ
- ④ マニュアルスチーム設定
- ⑤ レシピ設定
- ⑥ クリーニングモード
- ⑦ マシン設定

エンコーダーノブ



エンコーダーノブは、
左に回すと値が小さくなり、
右に回すと値が大きくなります。
押すと、項目の決定ができます。

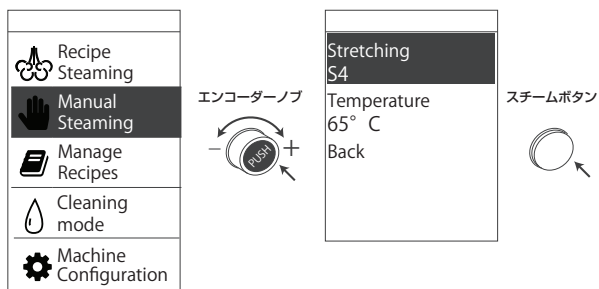
スチームレシピ



エンコーダーノブを回して **Recipe setting** を選択し、
エンコーダーノブを押して決定します。

エンコーダーノブを回して変更したい項目を選択し、
エンコーダーノブを押して決定します。
スチームボタンを押して選択したレシピを開始します。

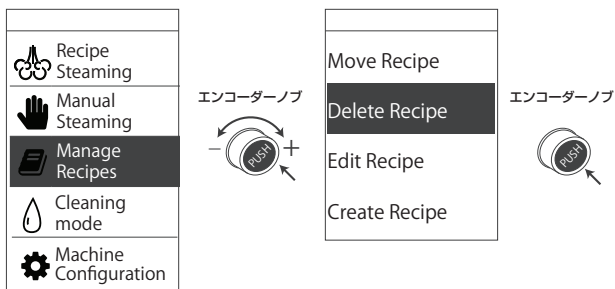
マニュアルスチーム



エンコーダーノブを回して **Manual Steaming** を選択し、
エンコーダーノブを押して決定します。

エンコーダーノブを回して変更したい項目を選択し、
エンコーダーノブを押して決定します。
エンコーダーノブを回して数値を変更し、
エンコーダーノブを押して決定します。
スチームボタンを押してスチームを開始します。

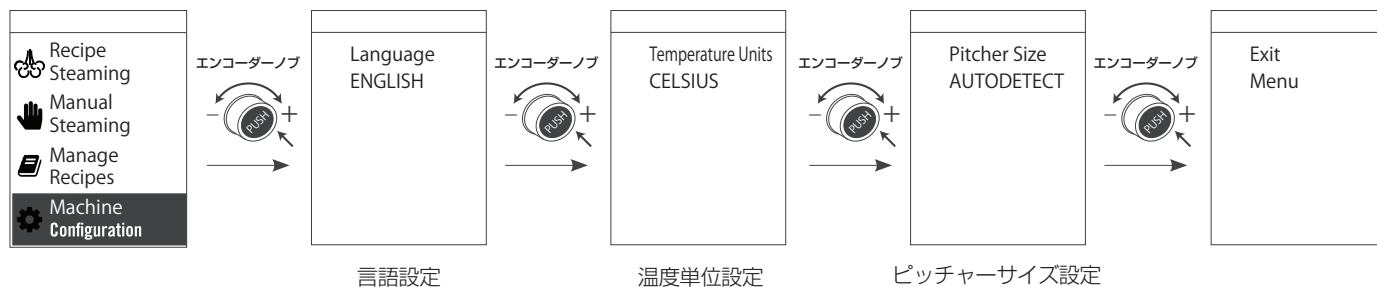
レシピ設定



エンコーダーノブを回して **Manage Recipes** を選択し、
エンコーダーノブを押して決定します。

エンコーダーノブを回して変更したい項目を選択し、
エンコーダーノブを押して決定し、サブメニューに入ります。

バリスタメニュー



言語設定

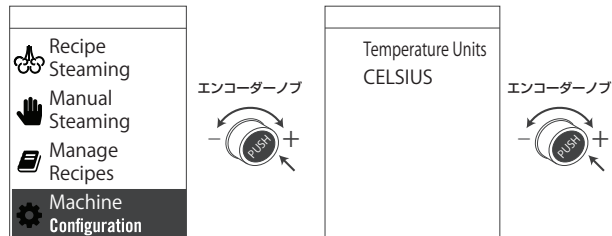


エンコーダーノブを回して**Machine Configuration**を選択し、エンコーダーノブを押して決定します。

エンコーダーノブを**Language**が表示されるまで回し、エンコーダーノブを押してパラメータにアクセスします。

エンコーダーノブを回して希望の言語を選択し、エンコーダーノブを押して決定します。

温度単位設定



エンコーダーノブを回して**Machine Configuration**を選択し、エンコーダーノブを押して決定します。

エンコーダーノブを**Temperture Units**が表示されるまで回し、エンコーダーノブを押してパラメータにアクセスします。

エンコーダーノブを回して華氏 (FAHRENHEIT) または摂氏 (CELSIUS) を選択し、エンコーダーノブを押して決定します。

ピッチャーサイズ設定



エンコーダーノブを回して**Machine Configuration**を選択し、エンコーダーノブを押して決定します。

エンコーダーノブを**Picher size**が表示されるまで回し、エンコーダーノブを押してパラメータにアクセスします。

エンコーダーノブを回してAUTODETECT (自動検出) またはFIXED (固定) を選択し、エンコーダーノブを押して決定します。

プログラム

テクニカルメニュー

テクニカルメニューに入るには、エンコーダーノブを回して**Machine Configuration**を選択し、5秒長押しします、パスワード画面になるので、パスワード：8675を入力しエンコーダーノブを押して決定します。



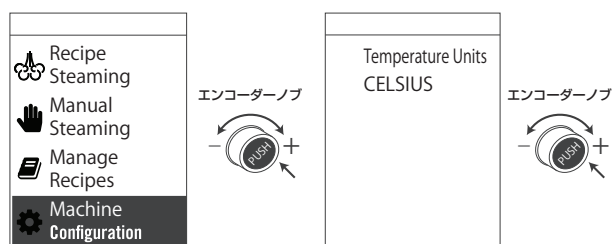
言語設定



エンコーダーノブを**Language**が表示されるまで回し、エンコーダーノブを押してパラメータにアクセスします。

エンコーダーノブを回して希望の言語を選択し、エンコーダーノブを押して決定します。

温度単位設定

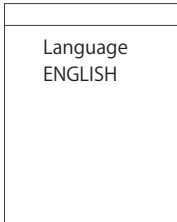


エンコーダーノブを**Temperture Units**が表示されるまで回し、エンコーダーノブを押してパラメータにアクセスします。

エンコーダーノブを回して華氏 (FAHRENHEIT) または摂氏 (CELSIUS) を選択し、エンコーダーノブを押して決定します。

テクニカルメニュー

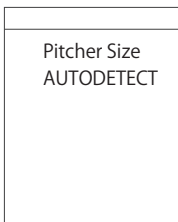
フルアクセスモード



エンコーダーノブを**Full Access Mode**が表示されるまで回し、
エンコーダーノブを押してパラメータにアクセスします。

エンコーダーノブを回してENABLE(有効)、またはDISABLE(無効)を選択し、
エンコーダーノブを押して決定します。

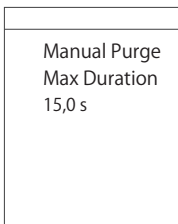
ピッチャーサイズ設定



エンコーダーノブを**Picher size**が表示されるまで回し、
エンコーダーノブを押してパラメータにアクセスします。

エンコーダーノブを回してAUTODETECT（自動検出）またはFIXED（固定）を選択し、
エンコーダーノブを押して決定します。

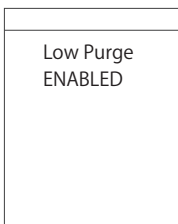
手動排水設定



エンコーダーノブを**Manual Purge**が表示されるまで回し、
エンコーダーノブを押してパラメータにアクセスします。

エンコーダーノブを回して希望の数値を選択します。
エンコーダーノブを押して決定します。

スチームワンド位置設定



エンコーダーノブを**Low Purge**が表示されるまで回し、
エンコーダーノブを押してパラメータにアクセスします。

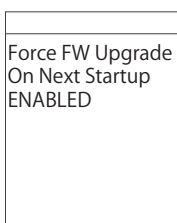
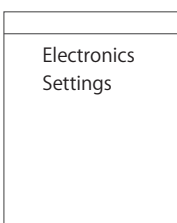
エンコーダーノブを回して Low または High を選択し、
エンコーダーノブを押して決定します。

レシピリセット設定



エンコーダーノブを**Reset Eecipes**が表示されるまで回し、
エンコーダーノブを押してパラメータにアクセスします。
エンコーダーノブを押して決定します。

FW強制アップデート設定



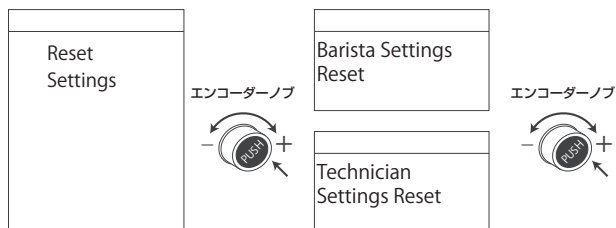
エンコーダーノブを**Electronics Settings**が表示されるまで回し、
エンコーダーノブを押してパラメータにアクセスします。

エンコーダーノブを回して次回起動時のFW強制アップデートを
ENABLE(有効)、またはDISABLE(無効)を選択し、
エンコーダーノブを押して決定します。

プログラム

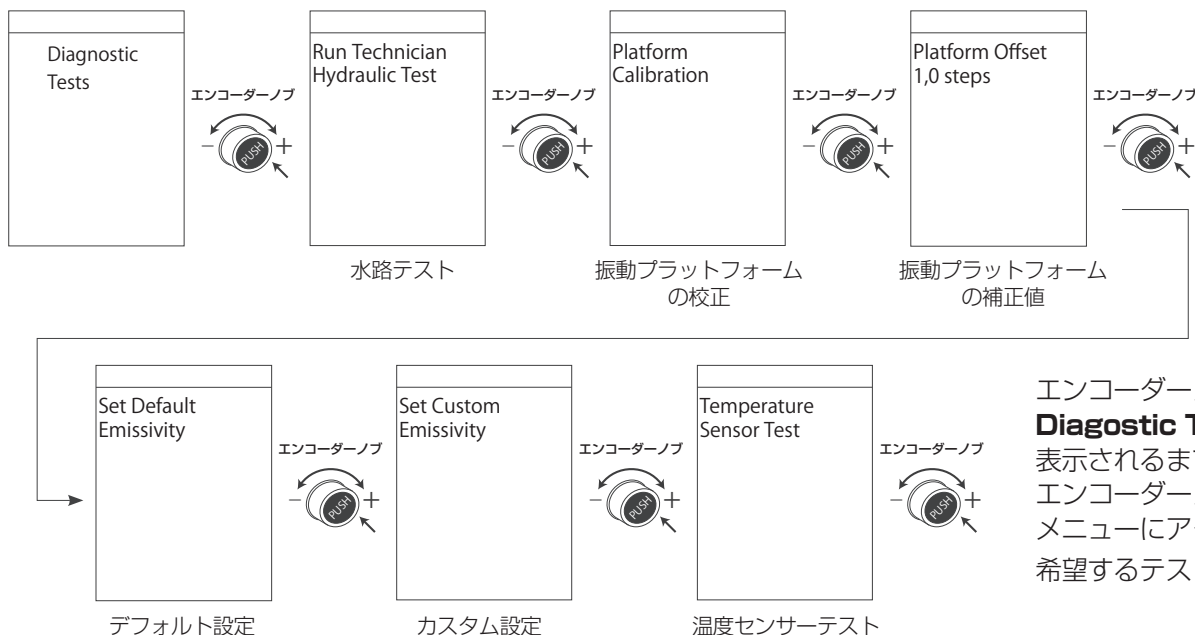
テクニカルメニュー

リセット設定



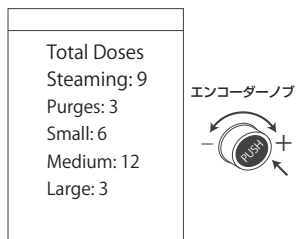
エンコーダーノブを**Reset Settings**が表示されるまで回し、エンコーダーノブを押してメニューにアクセスします。
エンコーダーノブを回してBarista Setting ResetまたはTechnician Resetを選択し、エンコーダーノブを押して決定します。

機能テスト



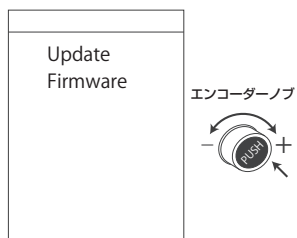
エンコーダーノブを**Diagnostic Test Settings**が表示されるまで回し、エンコーダーノブを押してメニューにアクセスします。
希望するテストを行ってください。

抽出カウンター



エンコーダーノブを**Total Doses**が表示されるまで回し、エンコーダーノブを押してメニューにアクセスします。

FWのアップデート



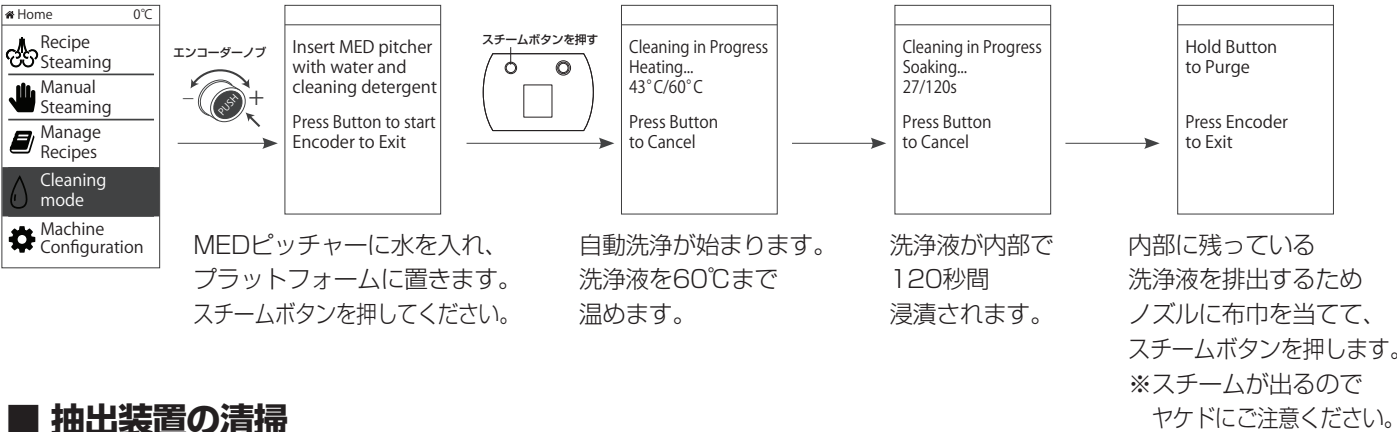
エンコーダーノブを**Update Firmware**が表示されるまで回し、エンコーダーノブを押してメニューにアクセスします。

マシンにUSBを挿し込み、エンコーダーノブを押し、FWのアップデートを実施します。

毎日の清掃

■ プログラムによる自動洗浄

自動洗浄に入るには、エンコーダーノブを回して**Cleaning mode**を選択し、エンコーダーノブを押して決定します。



■ 抽出装置の清掃

マシン本体の表面は研磨剤の入っていない柔らかい布でふき取りを行ってください。
塗装面や刻印部分にはアルコールや溶剤を使用しないでください。

■ ドリップトレイの清掃

ドリップトレイを取り外して清掃し、ドレンコレクターを引き出してよく洗浄する。
ドレンボックスも点検・清掃し、汚れを取り除く。

■ スチームノズルの清掃

スチーム使用後は、短時間スチームを使用しスチームノズルを湿らせた布ですぐに拭いてください。
清掃を行わないと、ノズル内に汚れが付着し飲み物味に影響が発生する可能性があります。

■ 長時間使用しない場合の注意事項

本機を8時間以上使用していない場合、あるいは長時間使用していない場合、
本機の性能をフルに発揮させるためには、以下の洗浄サイクルを実行する必要があります。

- ・やけどに注意しながら、各スチームワンドを少なくとも1分間作動させる。

仕様

モデル	LaMarzocco オートスチーマー WALLY MILK
外形寸法 (mm)	幅 225 / 奥行 323 / 高さ 489 mm
重量 (乾燥重量)	10kg
電源：消費電力	単相100V：45W 50/60Hz
電源コード	約1.3m

注意：上記の仕様は、品質向上のため予告なしに変更されることがありますのでご了承ください。

製品保証書

型 式	la marzocco WALLY MILK	機番	保証期間
お 客 様	お名前 様		お買上げ日より 1 年
	ご住所 〒		お買 上 げ 日
	電話 () —		* 年 月 日
* 販売店名			
住所			
電話 () —			

本書はお買上げ日から上記期間中に故障が生じた場合に、本書下記記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。詳細は下記をご参照ください。
ご販売店さまへ：*印欄は必ず記入してお渡しください。

無 料 修 理 規 定

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で、保証期間内に故障した場合には、無料修理させていただきます。無料修理をご依頼になる場合には、お買上げ店にお申し付けください。
- 保証期間内でも次の場合には有料にさせていただきます。
 - (イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による、故障及び損傷。
 - (ロ) お買上げ後の取付け場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷。
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷その他の天災地変及び公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷。
 - (ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷。
 - (ホ) 本書のご提示がない場合。
 - (ヘ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
 - (ト) 遠隔地へ出張修理を行う場合の出張に要する費用。
- この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打切後7年です。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
 - ※ この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買上げの販売店にお問い合わせください。

ラッキーマシン 株式会社

事業所については
こちらをご覧ください

